

市の教育の方針と重点

- ・一人一人に「生きる力」を育む指導
- ・学校の教育目標の具現に徹する学校経営

【学校の教育目標】

「ゆたかな心もち たくましく実践する子」の育成
つくりだす子 おもいやる子 きたえる子

【児童の実態】

基礎学習内容の理解度が高い
自信のなさから発言の声小さい

【学校・教職員の实態】

児童のよさを伸ばそうとする教職員

【保護者の願い・地域の実態】

学力・体力の向、心豊かな子に
協力的なPTA・地域・各種団体

【経営の方針】

「仲間を大切にする」心と力、「最後までやり抜く」心と力を身に付けさせることで、「つくりだす子」「おもいやる子」「きたえる子」を育成し、学校の教育目標を具現する学校。

- ・互いの考えを伝え合い、理解し合い、よりよい人間関係を構築できる児童の育成
- ・基礎的な知識・技能を身に付け、それらを主体的に活用し、深く学ぶ児童の育成
- ・夢や願いをもち、自ら考え・判断し、何事も最後までやり遂げる児童の育成
- ・学校、家庭、地域の協働による教育活動の推進

「南小あったか宣言」を軸にした、誰もが安心して楽しく生活できる学校づくり

目指すのは…
「信頼される学校」

「なかま」
＝思いやり
「やりぬく」
＝強い意志

【重点目標】

【重点活動】

【おもいやる子】（徳）

「人と人とのかかわり」を大切に、コミュニケーション能力と豊かな心情を育む児童

○望ましい人間関係づくり

- ・「学級目標」を足場にした所属意識・連帯感を高める学級経営
- ・明るく元気なあいさつの継続指導
- ・心身を傷つける言動を許さない指導
- いじめを許さない気風づくり
- ・児童会による「南小あったか宣言」の取組
- ・「ひびきあい活動」につながる、自分のクラスに誇りがもてる学級宣言の取組
- ・特別な教科道徳の時間の充実

○感動体験やボランティア活動の推進

- ・自分や相手のよさの発見、感動体験
- ・ボランティア活動の推進
- ・ボランティアカードの活用

○全校体制による特別支援・要支援児童の指導・支援

- ・職員会等での情報の共有と迅速で組織的な指導・支援
- 教育相談の充実
- 特別支援教育の充実

○美しい学校環境づくり

- ・自ら動く児童会活動
- ・歌声が響き合う学校
- ・もくもく掃除の充実、ボランティア清掃
- ・整理・整頓された学校環境

“あいさつ”・“人権”の学校 みなみ

【つくりだす子】（知）

仲間とのかかわりを通して、基礎学力、考え判断する力、表現力を身に付ける児童

○確かな学力の育成

- ・ねらいを明確にした算数科の指導
- 単元の指導目標の明確化(3つの柱に基づき、つけたい力を整理)
- 単元の指導目標から洗い出した各単位時間の役割とねらいの明確化(単元構造図の作成)
- ・ねらい(評価規準)に直結した評価
- ・魅力ある単元終末のまとめの活動の設定と単元の見直しをもつ第1時の工夫
- ・単元構造図に沿った授業の実施とさらなる単元構造図の工夫・改善
- ・全職員共通のハンドサインによる反応学習習慣の確立(聞き方名人・話し方名人、書く・読む・学ぶ姿勢等)

○思考力・判断力・表現力の向上

- ・授業で考えをもち、表現・交流する場
- ・思考過程を残すノートづくり
- ・実験、作業や活動等体験を取り入れた授業の工夫
- ・教材教具の工夫 ICT機器の活用
- ・読書好き児童→読書の習慣化
- 読み聞かせの日常化
- 「読書通帳」の活用
- ・学習指導要領を踏まえた教育課程の編成(特別の教科道徳、外国語活動・外国語、プログラミング学習の指導の工夫)

“授業”・“読書”の学校 みなみ

【きたえる子】（体）

仲間とふれ合い、外で遊び、体力づくりに励み、何事も最後までやり遂げる児童

○めあてをもち、やりとげる児童

- ・個人目標の明確化、具体化、見届け
- ・仲間との支え合い

○体力づくり

- ・運動量を確保する体育の授業の充実
- ・体育的行事の工夫改善
- ・運動量が保障される全校運動の工夫
- ・縄跳び運動の啓発

○外遊びの習慣化

- ・学級遊びの工夫・改善・充実
- ・なかよし遊びの見直し
- ・共に遊ぶ教師からの言葉かけ

○健康安全指導と保護者との連携

- ・安全な登下校
- ・ケガや疾病予防の呼びかけと対策(遊具の見直し、遊び方の見直し)
- ・生活習慣病の予防
- ・虫歯予防・歯磨きの徹底
- ・食育指導の充実
- ・食物アレルギー対応
- ・防災教育の推進
- 命を守る訓練の工夫
- 引き渡しの工夫改善
- ・タイムリーで継続的な交通安全指導

“外遊び”の学校 みなみ

《命の大切さ》

機会あるごとに訴え続け意識化・行動化を図る

【自己肯定感の育成】

自らの願いをもち、より高いめあてに向かって、工夫してやりぬく実践力を高める。

○意図的・計画的な学級・学年経営と見届け

- ・意図的な集団活動→学級遊び、学年活動、児童集会
- ・学級活動、学年活動の充実→係活動、学年体育や音楽、学年集会

○委員会活動・学校行事への児童の主体的な参加を通して

- ・自浄能力の育成と自己肯定感を身に付けさせる

【地域から信頼される、社会に開かれた学校】

学校と家庭・地域との連携による豊かな体験活動を積み上げる。

○保護者や地域との日ごろからの連携と信頼関係の構築(点から線へ)

- ・学校、学年、学級日より等の定期的な発行及び学校HPの更新
- ・PTA活動との連携・協力
- ・市広報誌への積極的な情報提供
- ・地域の教育力や人材を活用した体験活動の充実(教科、クラブ、総合的な学習の時間等の講師招聘、特色ある施設設備・事業所の見学)
- ・幼保小、小中の連携とスムーズな連結システムづくり
- ・家庭や地域から理解や協力が得られる働き方改革の推進
- ・コミュニティスクールとしての活動の着実な推進(あいさつ励行、環境整備、地域の皆様からの「輝きみつけ」)
- ・学校ボランティア名簿の充実と活用

《評価計画》 学校評価システムの確立(「計画」「実施」「評価」「改善」(PDCAサイクル)の効率的な循環をめざして)

- ・保護者アンケートや全教職員による自己評価の実施・分析・改善(学校評価委員会)
- ・学校関係者評価委員会による評価の実施(学校関係者評価)、学校運営協議会との連携による教育活動の見直し・改善
- ・評価結果の保護者等への公表(学校だより、HP等)を通じた説明責任・結果責任